

年度の事業報告書

令和 7 年 4 月 1 日から令和 8 年 3 月 31 日まで

特定非営利活動法人

- 1 事業の成果 令和 7 年度も引き続き、役員を中心に山野草の保護・監視事業を行った。 NPO法人 別府天間草原自然保護推進協議会
- 2 事業の実施に関する事項 活動参加者の減少等により十分な理事長 原 廣 行
- (1) 特定非営利活動に係る事業 活動ができていないのが残念です

事業名 (定款に記載 した事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の 実施日時 (B)当該事業の 実施場所 (C)従事者の人数	(D)受益対象 者の範囲 (E)人数	事業費の金 額(単位:千 円)
山野草の 保護監視 事業	ヒゴタイ等の山野草を保護する ための見回り及び生育状 況の観察。	(A)通期 (B)天間草原 (C)2人	(D)天間草原 の来訪者 (E)不特定多数	0
自然環境の 保全に関する 調査研究事業	山野草等の保護・監視事業 を踏まえた現状分析並び に専門家との意見交換及び 学習活動	本事業年度は 実施なし	(D) - (E) -	0
自然環境 保護啓発 事業	自然環境保護啓発の ための広報活動並びに 看板類の設置及び維持活 動	(A)通期 (B)天間草原 (C)2人	(D)県民 (E)不特定多数	0

(2) その他の事業

事業名 (定款に記載 した事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の実施日時 (B)当該事業の実施場所 (C)従事者の人数	事業費の金 額(単位:千 円)

(備考)

- 1 2 は、(1)には特定非営利活動に係る事業、(2)にはその他の事業について区分を明らかにして記載する。
- 2 2 (2)には、定款上「その他の事業」に関する事項を定めているものの、当該事業年度にその他の事業を実施しなかった場合、「実施しなかった」と記載する。

(法第28条第1項「前事業年度の計算書類（定款にその他の事業が掲げられている場合の活動計算書）」)

令和7年度 活動計算書
 年 月 日から 年 月 日まで
 特定非営利活動法 廣 行
 (単位:円)

科目	特定非営利活動に係る事業	その他の事業	合計
I 経常収益			
1 受取会費 正会員受取会費			
2 受取寄附金 受取寄附金 施設等受入評価益			
3 受取助成金等 受取民間助成金			
4 事業収益 〇〇事業収益 △△事業収益			
5 その他収益 受取利息 雑収益			
経常収益計			
II 経常費用			
1 事業費			
(1) 人件費 給料手当 法定福利費 退職給付費用 福利厚生費			
人件費計			
(2) その他経費 会議費 旅費交通費 施設等評価費用 減価償却費 支払利息			
その他経費計			
事業費計			
2. 管理費			
(1) 人件費 役員報酬 給料手当 法定福利費 退職給付費用 福利厚生費			
人件費計			
(2) その他経費 会議費 旅費交通費 減価償却費 支払利息			
その他経費計			
管理費計			
経常費用計			
当期経常増減額			
III 経常外収益			
1 固定資産売却益			
経常外収益計			
IV 経常外費用			
1 過年度損益修正損			
経常外費用計			
経理区分振替額			
当期正味財産増減額			
前期繰越正味財産額			
次期繰越正味財産額			

保険料
通信費

265
60,000

60,265

0

0

0

0

0

▲ 60,265
▲ 91,916
▲ 97,938

令和7年度 貸借対照表
令和7年3月31日現在

特定非営利活動法人 別府天間草原

廣行

(単位:円)

科目	金額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	423		
未収金			
.....			
流動資産合計		423	
2 固定資産			
(1) 有形固定資産			
車両運搬具	0		
什器備品			
.....			
有形固定資産計	0		
(2) 無形固定資産			
ソフトウェア			
.....			
無形固定資産計			
(3) 投資その他の資産	0		
敷金			
〇〇特定資産			
.....			
投資その他の資産計			
固定資産合計			
資産合計			
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金			
前受民間助成金			
.....			
流動負債合計	979804	979804	
2 固定負債			
長期借入金			
退職給付引当金			
.....			
固定負債合計		0	979804
負債合計			
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		▲ 919116	
当期正味財産増減額		▲ 60265	
正味財産合計			▲ 979881
負債及び正味財産合計			423

(注) 重要性が高いと判断される用途等が制約された寄附金等(対象事業等が定められた補助金等を含む)を受け入れた場合は、「III 正味財産の部」を「指定正味財産」と「一般正味財産」に区分して表示することが望ましい。表示例は以下のとおり。

- I 資産の部
1 流動資産
.....
II 負債の部
.....
III 正味財産の部
1 指定正味財産
指定正味財産合計
2 一般正味財産
一般正味財産合計

(法第28条第1項「前事業年度の財産目録」)

令和7年度 財産目録
令和8年3月31日現在

NPO法人 別府天間草原自然保護推進協議会
理事長 原 廣 行
特定非営利活動法人

(単位:円)

科目	金額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金			
手元現金			
××銀行普通預金	423		
未収金			
××事業未収金			
.....			
流動資産合計		423	
2 固定資産			
(1) 有形固定資産			
什器備品			
パソコン1台			
応接セット			
.....			
歴史的資料			
.....			
有形固定資産計			
(2) 無形固定資産			
ソフトウェア			
財務ソフト			
.....			
無形固定資産計			
(3) 投資その他の資産			
敷金			
○○特定資産			
××銀行定期預金			
.....			
投資その他の資産計			
固定資産合計			
資産合計			
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金			
事務用品購入代			
.....			
預り金			
源泉所得税預り金	979804	0	0
.....			
流動負債合計		979804	
2 固定負債			
長期借入金			
××銀行借入金			
.....			
固定負債合計		0	
負債合計			979804
正味財産			△ 979804